

大阪湾漁場環境速報

2020年 1月10日発行
兵庫のり研究所

この海域全般に小型珪藻のスケルトネマが確認されており、湾奥を中心に発生量が多い状況でした。窒素は一部地点を除き概ね3~4 μg-at/L台となっています。

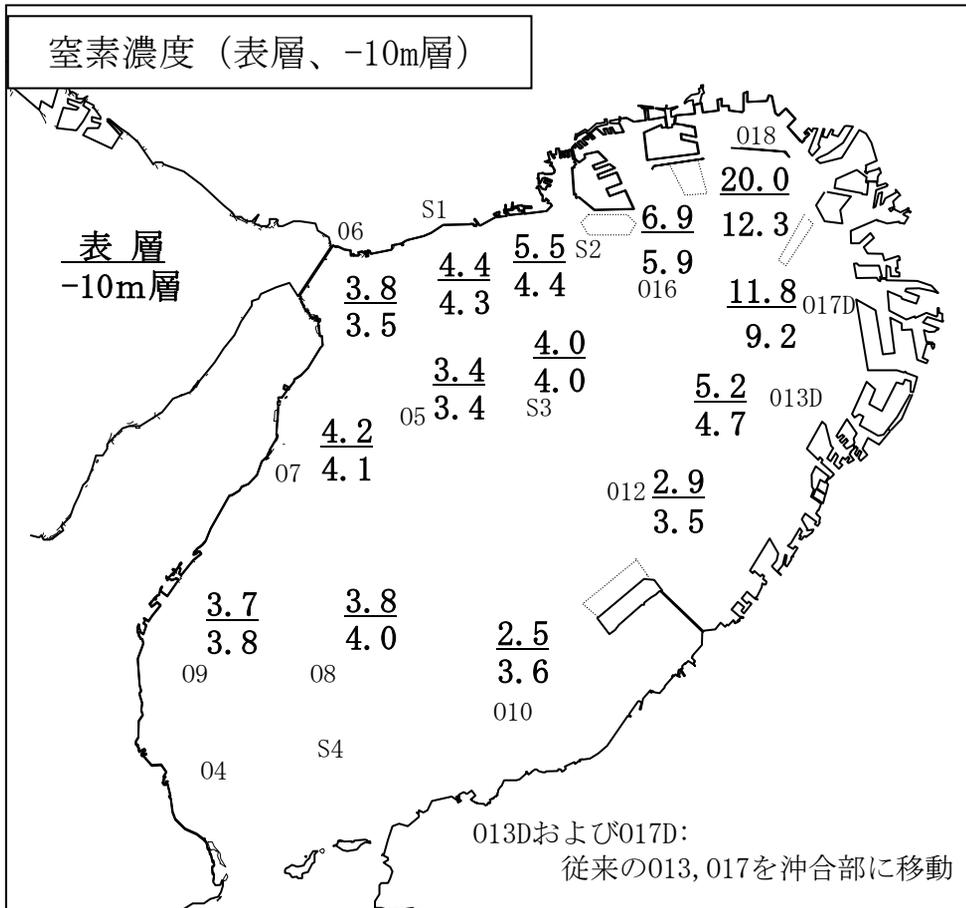
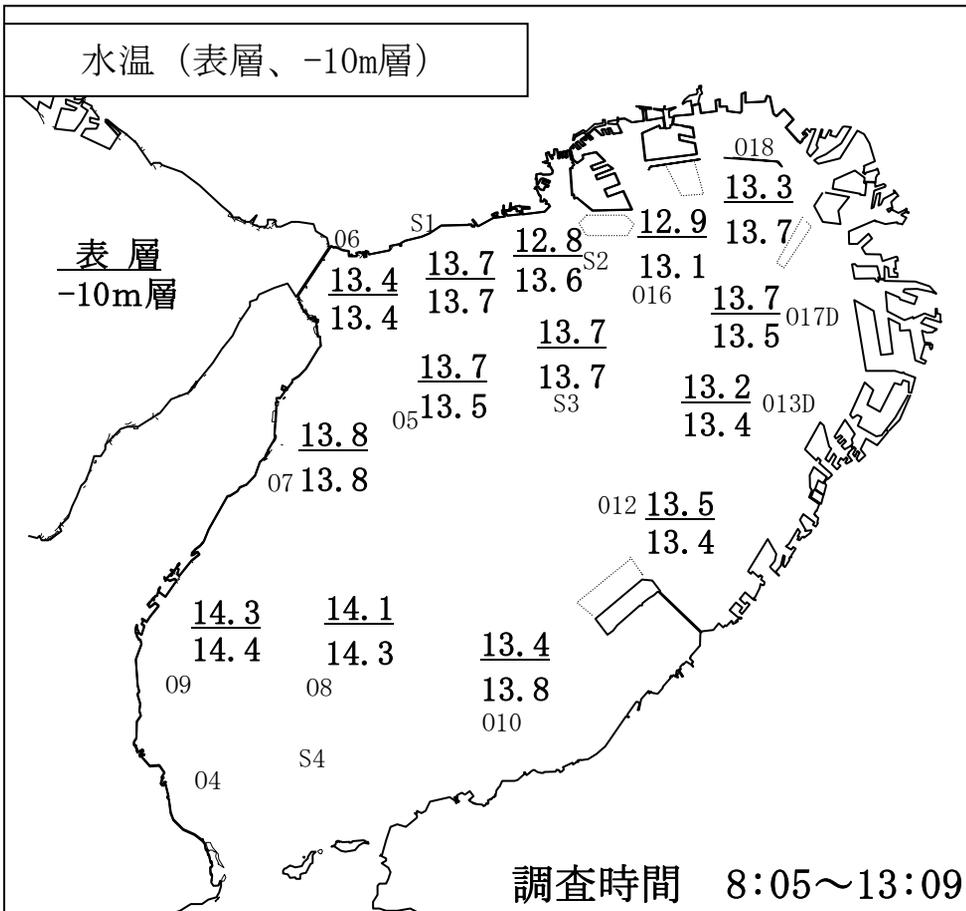
(水温) 表層は湾内13~14℃台で、平均13.6℃。平年比約1.5℃高い。-10m層は平均13.7℃(平年比+1.5℃)。

(塩分) 表層平均32.13psu(平年 31.73)。-10m層平均32.27psu(平年 32.09)。

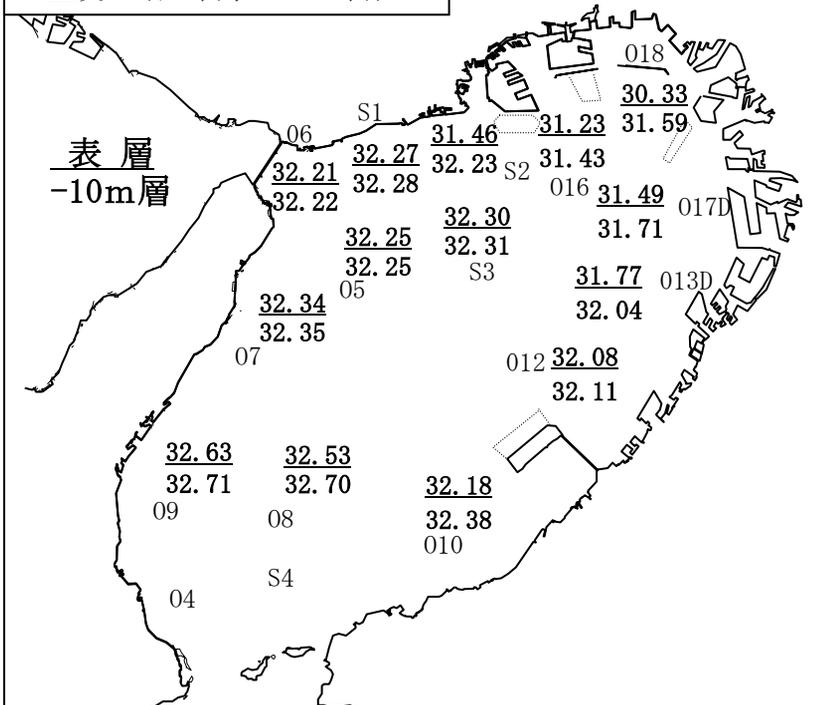
(栄養塩、他) 表層の窒素は平均4.1 μg-at/L、リンは平均0.46 μg-at/L。窒素(平年7.5 μg-at/L)・リン(平年0.52 μg-at/L)ともに低い。-10m層(平均)は、窒素4.1 μg-at/L、リン0.50 μg-at/L。全域においてスケルトネマが確認されており、神戸空港~湾奥・大阪府沿岸域にかけて発生量が多い。それ以外はコシノディスカスやディチルム、ギナルディアといった肉眼視される珪藻が散見された。

上段 (今回値)	2020年 1月 9日調査
中段 (昨年値)	2019年 1月 9日調査
下段 (平年値)	1月上旬

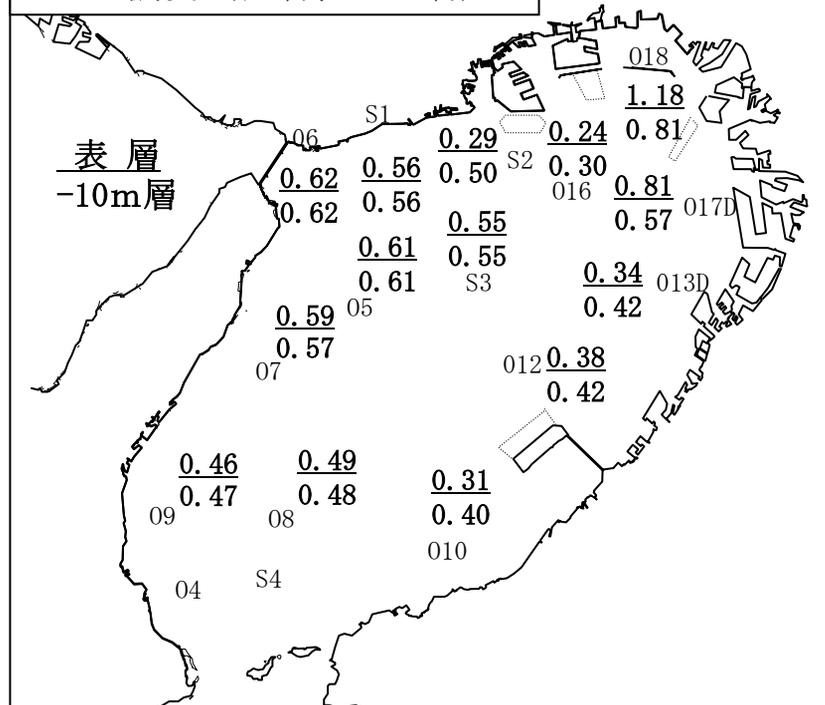
調査地点	水温 (°C)	塩分 (psu)	三態窒素 (μg-at/L)	リン酸 (μg-at/L)
04	13.2	32.69	6.5	0.56
	13.7	32.25	3.4	0.61
05	12.1	31.88	6.2	0.54
	13.4	32.21	3.8	0.62
06	13.0	32.12	6.5	0.55
	12.0	31.99	6.1	0.58
07	13.8	32.34	4.2	0.59
	12.3	32.03	6.2	0.57
08	14.1	32.53	3.8	0.49
	12.6	32.05	6.2	0.55
09	14.3	32.63	3.7	0.46
	12.7	32.26	6.1	0.57
010	13.4	32.18	2.5	0.31
	11.8	31.86	6.5	0.51
012	13.5	32.08	2.9	0.38
	11.1	31.07	10.1	0.46
013D	13.2	31.77	5.2	0.34
	12.5	31.67	4.2	0.29
	11.4	30.94	10.1	0.49
016	12.9	31.23	6.9	0.24
	12.9	32.06	7.1	0.54
017D	11.4	30.50	12.8	0.48
	13.7	31.49	11.8	0.81
018	12.5	31.62	6.5	0.37
	10.9	29.22	22.5	0.65
018	13.3	30.33	20.0	1.18
	12.2	31.29	9.3	0.34
S1	11.0	29.15	26.4	0.81
	13.7	32.27	4.4	0.56
S2	13.2	32.24	6.4	0.54
	11.7	31.40	8.5	0.49
S3	12.8	31.46	5.5	0.29
	13.0	32.17	6.3	0.56
S4	11.3	30.94	9.9	0.46
	13.7	32.30	4.0	0.55
S4	13.3	32.28	6.2	0.54
	11.9	31.55	6.4	0.47
S4				
	12.4	32.29	6.4	0.56



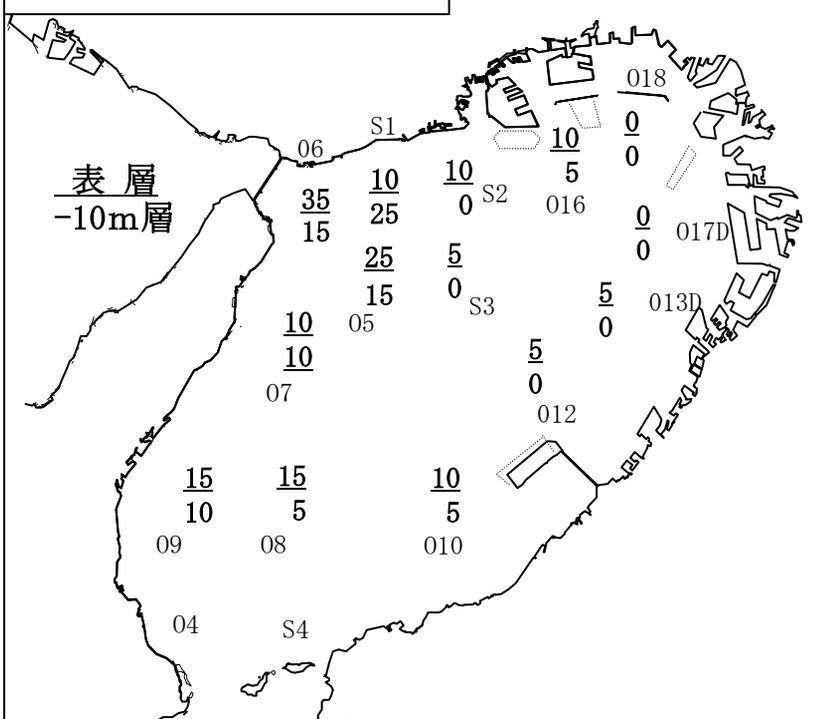
塩分 (表層、-10m層)



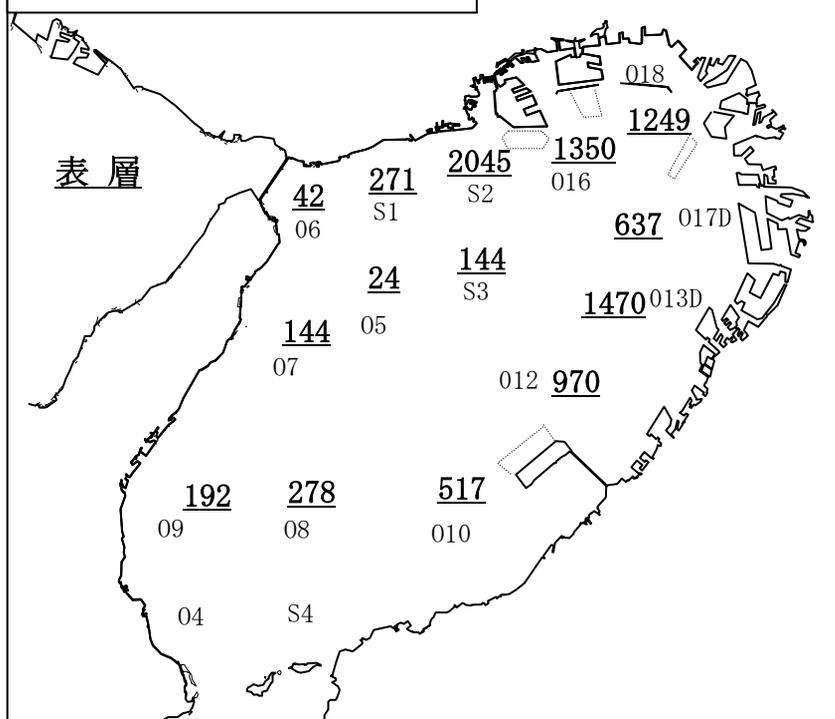
リン濃度 (表層、-10m層)



コシノディスカス (細胞/L)



スケルトネマ (細胞/ml)



ユーカンピア (細胞/ml)

